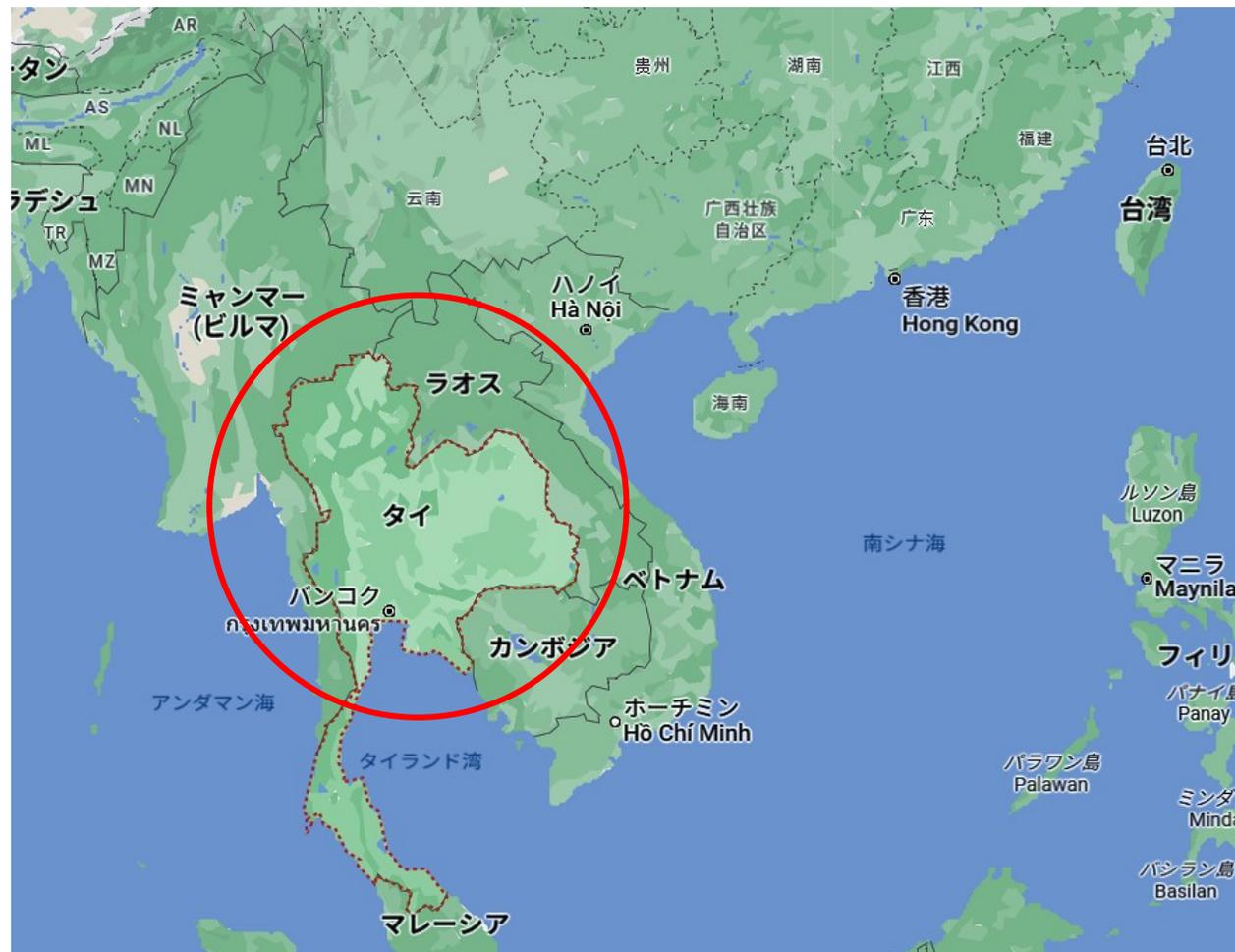


インターネット世界旅行
2023年4月26日(水)



タイ (1回目)

バンコック

アユタヤ

吉岡 芳夫

タイとは

- タイは、東南アジアに位置する王国で、首都はバンコクです。タイの公用語はタイ語であり、仏教が国教となっています。
- タイは、美しいビーチや豊かな自然、歴史的な寺院や遺跡、そして美味しい食べ物で知られています。また、タイマッサージやヨガなどの健康法も人気があります。
- 観光地としては、バンコクのグランドパレスやワットポー寺院、アユタヤ歴史公園、チェンマイのドイステープ山脈などがあります。また、プーケットやコサムイなどの島々も美しいビーチで有名です。
- タイの人々は、親切で温かく、笑顔が素敵な国民性です。また、タイ料理も世界的に人気があり、トムヤムクンやグリーンカレー、パッタイなどが有名です。

タイの人口と産業

- タイの人口は、2021年時点で約7,428万人です。タイの人口の大部分はタイ族で構成されており、その他にも華僑やモン族、カレン族、ラオ族などの少数民族がいます。タイは人口の増加率が比較的高く、今後も人口は増加する見込みです。
- タイの産業は、農業、製造業、観光業などが主要な産業となっています。農業では、米、トウモロコシ、サトウキビ、タピオカ、ゴムなどが主要な作物で、タイは世界有数の農産物輸出国の一つです。
- 製造業では、電子機器、自動車、プラスチック製品、繊維製品などが主要な産業となっています。タイは、東南アジアで最も工業化が進んでいる国の一つであり、外国企業の進出も積極的に受け入れています。
- 観光業もタイの重要な産業の一つであり、美しいビーチや歴史的な寺院、美味しい食べ物などが人気を集めています。また、タイのホスピタリティやサービスも高い評価を受けています。

タイの気候

- タイの気候は、熱帯雨林気候と熱帯サバナ気候、砂漠気候の3つの気候帯に分かれています。一般的に、タイの気候は温暖で湿度が高く、1年中比較的暑いとされています。
- タイの南部と東部は、熱帯雨林気候に属しており、年間を通じて高温多湿で雨季が長く続きます。雨季は5月から10月までで、特に9月から10月にかけては豪雨が降りやすく、洪水の危険性もあります。
- 一方、タイの中部地域は、熱帯サバナ気候に属しており、雨季は5月から10月までで、降水量は南部に比べて少なく、乾季には乾燥した風が吹き荒れます。また、タイ北部は、涼しい季節と暑い季節がはっきりしており、11月から2月は比較的涼しく、3月から5月は暑くなります。
- 最後に、タイの東北部や北部には、砂漠気候に属する地域もあり、年間を通じて日中は暑く夜は寒くなります。

バンコックの人口と観光名所

- バンコックは、タイの首都であり、人口は約834万人（2021年時点）と、タイ最大の都市です。以下に、バンコックの代表的な観光名所をいくつか紹介します。
- ワット・プラケオ
 - バンコックを代表する仏教寺院の一つで、タイで最も有名な寺院の一つです。高さ約70メートルの黄金の仏塔や、美しいタイ式建築が魅力的です。
- グランドパレス
 - ワット・プラケオのすぐ隣にある宮殿で、タイ王室の公式行事が行われる場所です。

続き

- ワット・ポー
 - バンコックでもっとも古い寺院の一つで、タイ式マッサージの起源としても知られています。また、46メートルにも及ぶ寝釈迦仏像が有名です。
- チャトチャック・ウィークエンドマーケット
 - 週末に開かれる世界最大級の屋外市場で、多彩な商品が販売されています。タイの食材や民芸品、ファッション、アクセサリーなどを手軽に買うことができます。
- アユタヤ歴史公園
 - バンコックから車で約1時間の距離に位置するアユタヤは、タイの歴史的な遺跡が多く残る世界遺産地区です。14世紀から18世紀にかけて栄えた王朝時代の遺跡が点在し、タイの歴史や文化を垣間見ることができます。

以上は、チャットGPTという質問に対し流暢な日本語で回答してくれる人工知能を使って、作成しました。

グランドパレス

- バンコクのグランドパレスは、タイ王国のバンコクにある王宮であり、王室行事や国家行事が行われる場所です。1782年にラマ1世によって建設され、タイ王国の歴史や文化において重要な役割を果たしています。
- グランドパレスは、敷地内に複数の建物や寺院があり、中でもワット・プラケーオ（エメラルド仏寺）は有名です。また、王宮内には王室の宝物や美術品が収蔵されており、見学することができます。
- グランドパレスは、タイの伝統的な建築様式であるラチャプラソン様式の代表的な建築物であり、国内外から多くの観光客が訪れる人気の観光スポットとなっています。

バンコクで絶対に訪れたい定番観光スポット15選

ワット・アルン



ワット・アルン

ワット・プラ・ケオ



ワット・プラケオ

ワット・ポー



ワット・ポー

カオサン通り



カオサン通り

ワット・パークナム



ワット・パークナム

ジョッドフェア



ジョッド・フェア

チャトウチャック・ウィークエンドマーケット

[69 Khaosan Rd - Google マップ](#)

アジアティーク・ザ・リバー・フロント

ジム トンプソンの家

チャオプラヤー川

ワット・サマーン・ラッタナーラーム (ピンクガネーシャ)

マハナコーン・スカイウォーク

タラート・ロットファイ・シーナカリン

エラワン・ミュージアム

プラ・プロム



【2023年最新】タイ・バンコク旅行のお
すすめ観光スポット & グルメ25選！定番
から穴場まで | NEWT (ニ्यूト)

前のページの名所の詳しい説明は、
NEWTの旅行ガイドに紹介されています。

まずはそれを、見てみましょう。



「ワット・アルン」。



ここは、**10**バーツ硬貨にも描かれている有名な観光スポット。

「ワット・プラ・ケオ」「ワット・ポー」と並んで、タイの有名な三大寺院として知られている。

高さ約**80m**の巨大な仏塔は、迫力抜群！昼間は青い空と白い塔とのコントラスト、夜はライトアップなど、時間による変化も楽しめる。

ワット・アルン（暁の寺） - Google マップ



ワット・アルンは、通称「暁の寺」として知られています。寺院は、チャオプラヤー川の西岸にあり、その名前は太陽が昇るときに金色に輝く姿から取られています。

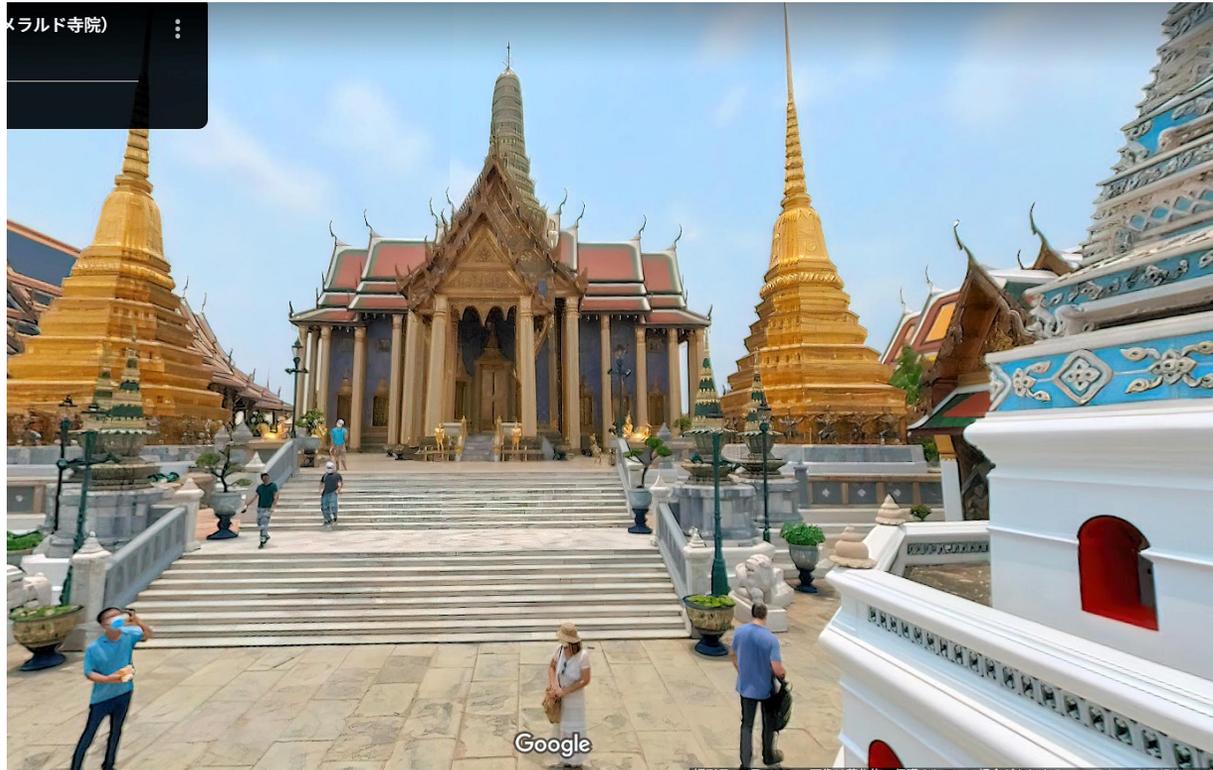
チャクリ王朝の初期に建てられ、寺院の中心には、高さ約79メートルの中央塔があり、周囲に4つの小さな塔があります。塔は、陶器、ガラス、中国の陶磁器、そして中国の石灰岩など、さまざまな素材で装飾されています。

また、仏教的な重要性を持つ多数の仏像があります。その中でも有名なのは、「エメラルド仏」を模した緑色の陶器仏像（はタイの王室の所有物）です。

とくに、美しい夜景が有名で、夕暮れ時になるとライトアップされ、美しい光景を見せてくれる観光客にとっては必見の観光スポットです。

ワット・プラケオ

[ワット・プラケオ \(エメラルド寺院\) - Google マップ](#)



ワット・プラケオは、タイの仏教徒にとって非常に重要な寺院の1つで、タイの王室礼拝堂である「エメラルド仏寺」としても知られています。

この仏教美術や建築は素晴らしく、内部のエメラルド仏は、仏教徒が非常に尊敬されている仏像の1つです。この寺院には他にも多くの仏像や彫刻があります。また、ワット・プラケオの建物は、タイの伝統的な建築様式を反映しており、美しく装飾された壁画や屋根の上にある彫刻が見所の1つです。多くの観光客が訪れる人気の観光スポットの1つです。

ワット・プラケオ

[ワット・プラケオ \(エメラルド寺院\) - Google マップ](#)



[ワット・プラケオ \(エメラルド寺院\) - Google マップ](#)





仏塔の真下には、「よいしょ」と支える妖精たちがいます！これは、インドの詩叙事詩「ラーマーヤナ」に出てくるヤック（鬼神）とモック（猿神）。見分け方は、靴を履いているのがヤック、裸足がモックです。印象的な表情にも注目



王宮の構内

ワットプラケオ

[ワット・ポー \(涅槃寺\) - Google マップ](#)



[ワット・ポー \(涅槃寺\) - Google マップ](#)



ワット・ポーは、タイのバンコクにある仏教寺院で、正式名称は「ワット・プラ・チェートゥポン・ワラム」ですが、一般には「**涅槃寺**」として知られています。

ワット・ポーは、タイで最も古く、最も重要な寺院の1つであり、仏教徒にとっては非常に重要な聖地とされています。

この寺院内には、長さ46メートルの寝そべる仏陀像があり、これはタイで最も有名な仏像の1つです。また、ワット・ポーはタイ式マッサージの起源地でもあり、タイ式マッサージの学校も併設されています。

ワット・ポー（涅槃寺）



見どころは、横に寝そべっている巨大な大仏。全長は約47m、高さは約15mあり、写真を撮りながら大仏の周りを散策できます。

ワット・ポーはタイ古式マッサージの総本山としても有名で、敷地内でマッサージが受けられるのも魅力。歴史ある寺院を巡りたい方は、ぜひ足を運んでみてください。

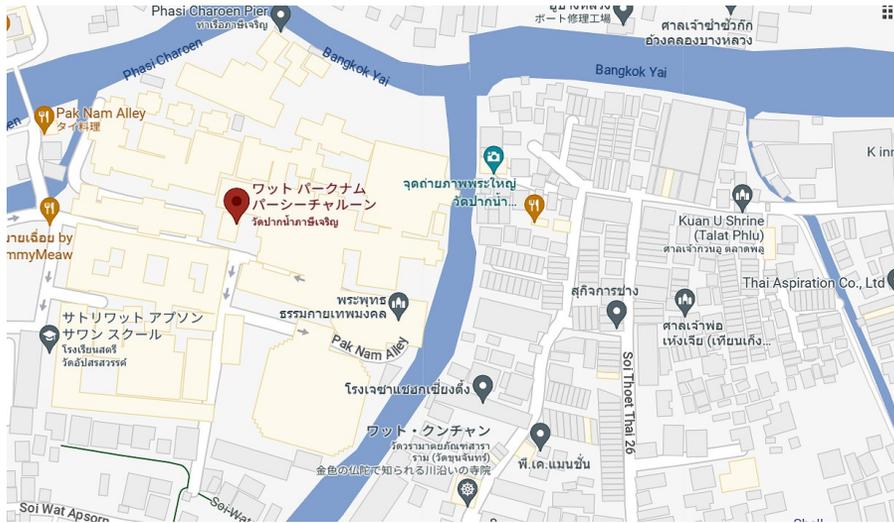
カオサン通り

[69 Khaosan Rd - Google マップ](#)



バックパッカーや旅行者に人気があるエリアで、タイの伝統文化や美食、お土産などが楽しめる。周辺には多くの宿泊施設や飲食店、バー、マッサージ店、露店などが軒を連ねており、多くの旅行者が訪れる。

ここは、かつてはバックパッカーたちの間で「安くて楽しい場所」として知られていたが、現在は観光客の増加により、やや商業化が進んでいる。それでも、カオサン通り周辺は、バンコクで旅行者が必ず訪れたい場所のひとつ。



ワット・パークナム

ここは、タイのバンコクにある仏教寺院で、正式名称は「ワット・パークナンチャトラモンコンナーラーム」。この寺院は、タイの王朝であるチャクリー王朝の創始者であるラーマ1世によって創建され、王室の寺院としての役割を果たしてきた。寺院内には、美しい仏像や建物が多くあり、タイの文化や仏教の歴史を学ぶことができる。また、毎年タイの新年であるソンクラーンの期間中には、多くの人々が水かけ祭りを楽しむために訪れます。



ワット・パークナム

[Medz Kitikun - Google マップ](#)



[ワット ベンチャマボピット \(大理石寺院\) - Google マップ](#)



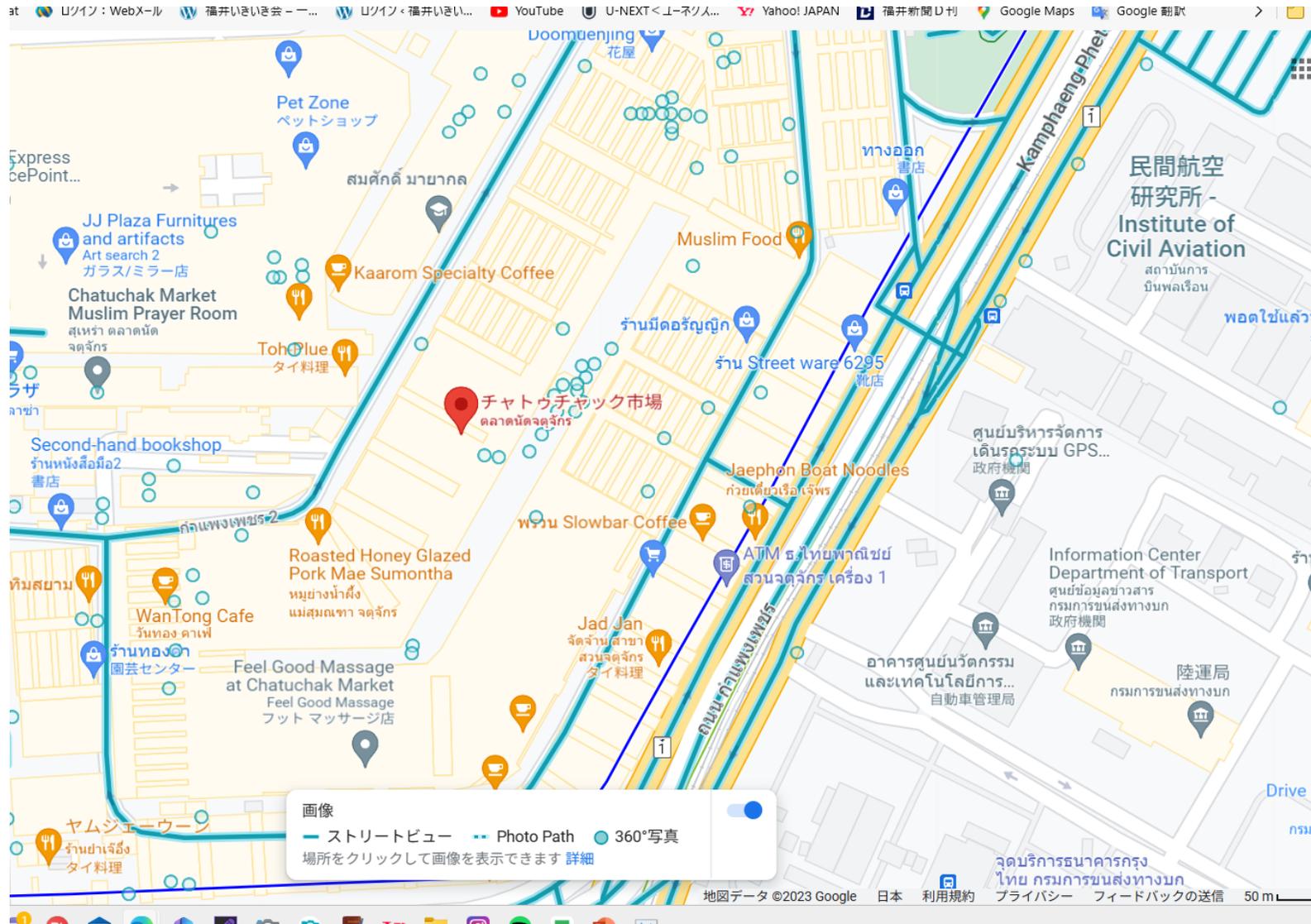
[ワット ベンチャマボピット \(大理石寺院\) - Google マップ](#)



ワット・ベンチャマボピット (Wat Benchamabophit) は、タイの建築の中でも傑作とされる寺院です。ラーマ5世の治世中の1899年に建設されました。寺院は、イタリアから輸入されたカララ大理石で作られたため、「大理石寺院」としても知られており、寺院の外観は、タイの伝統的な建築様式である「ランナー様式」と西洋の建築様式を融合させたもので、屋根や柱などに彫刻やモザイクが施されています。内部には、美しい仏像や壮大な聖域があり、訪れる人々を魅了しています。また、タイ王室によって大切に保護されている寺院の1つでもあります。

チャトウチャック市場

チャトウチャック市場 - Google マップ

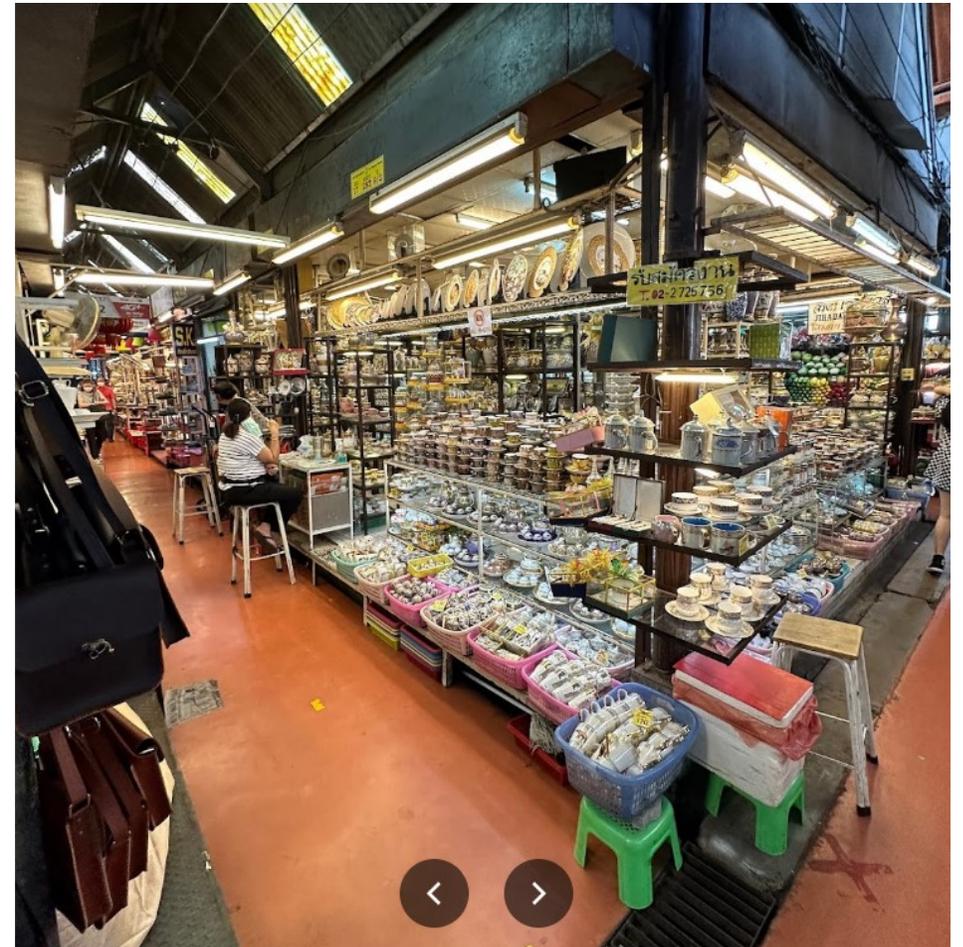


チャトウチャック市場

[チャトウチャック市場 - Google マップ](#)



[チャトウチャック市場 - Google マップ](#)



チャトゥチャック公園

チャトゥチャック公園 - Google マップ



この公園は、タイのバンコクにある広大な公園で、週末には広場や通りに市場が立ち並び、タイの民芸品や衣料品、食べ物などを販売しています。公園内には、テニスコート、バスケットボールコート、サッカー場、遊具などの施設があり、市民の憩いの場として親しまれています。また、公園内には多くの種類の植物があり、植物園としても有名です。チャトゥチャック公園は、タイ国内でも有数の規模を誇り、バンコクを訪れる観光客にも人気のスポットの一つです。

アジアティーク・ザ・リバーフロント

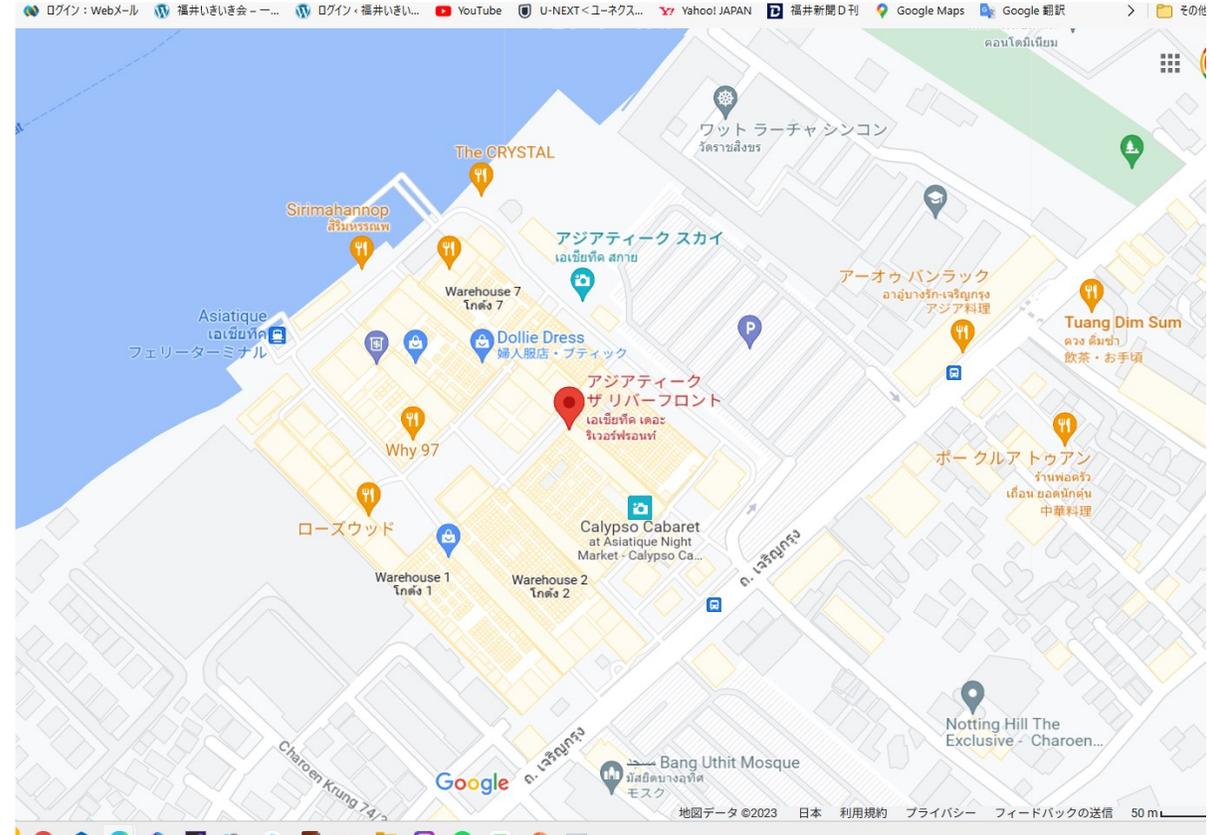


タイのバンコク市内にある大型ショッピングモールの名称です。チャオプラヤー川に面していることが特徴的で、観光客にも人気のスポットのひとつ。

このショッピングモールには、ファッション、コスメ、食品、家電など多岐にわたる商品が揃っている。また、タイ文化に触れることのできるイベントやショーも開催されており、多くの人々が訪れる。さらに、地下鉄の駅と直結しているため、アクセスも便。

アジアティーク・ザ・リバーフロント

アジアティーク ザ リバーフロント - Google マップ





アジアティーク ザ リバー フロント

[アジアティーク ザ リ
バーフロント -
Google マップ](#)



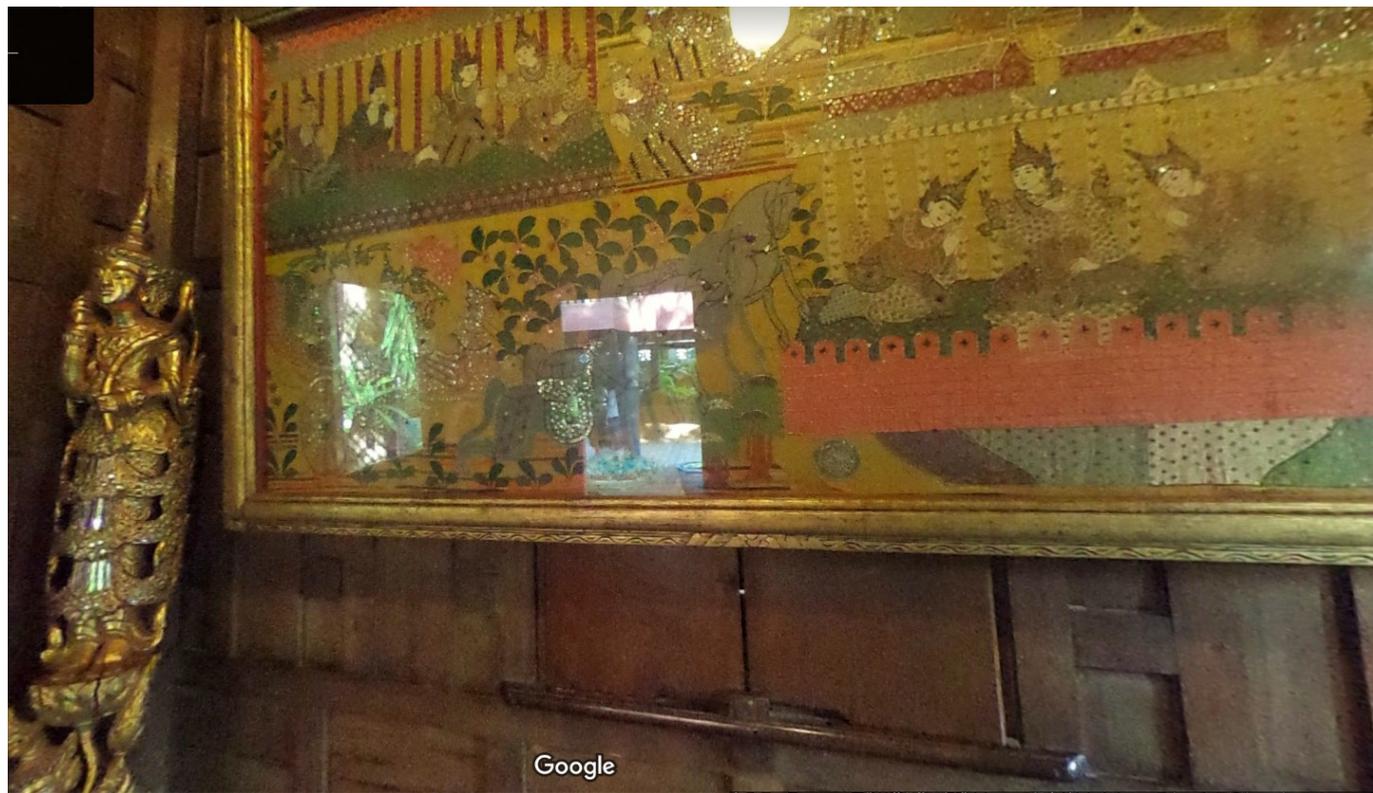
ジムトンプソン・ハウス

[ジムトンプソンの家 - Google マップ](#)

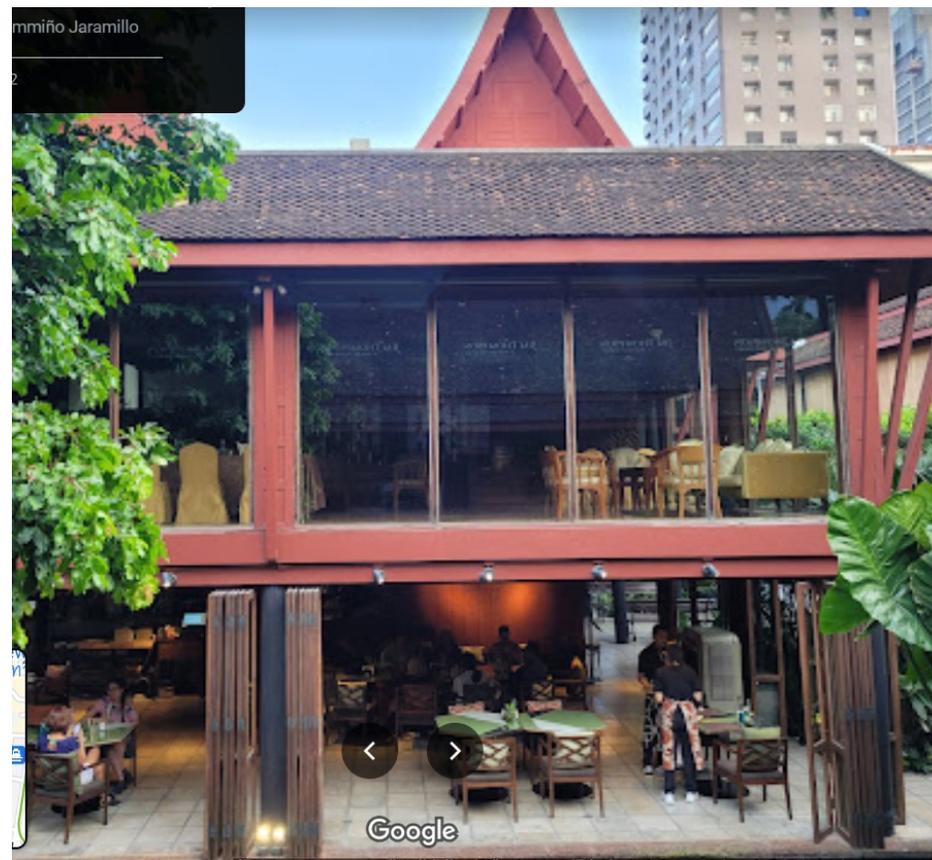


タイと西洋が融合した珍しい建築
タイシルクで財を成したジム・トンプソンの生前の住居跡が、現在は博物館として一般公開されています。**タイの伝統建築を活かしつつ、西洋建築を取り入れた建物**はととても見ごたえがあります。南国の植物が咲き誇る庭園も見どころの一つです。敷地内には、本格的なタイ料理のレストランやタイシルクのブティックなどもあります。最寄りの駅は、ナショナルスタジアム駅ですが、サイアム駅にもスカイウォークとデパートで繋がっているなので、観光後はショッピングなどを楽しむこともできます

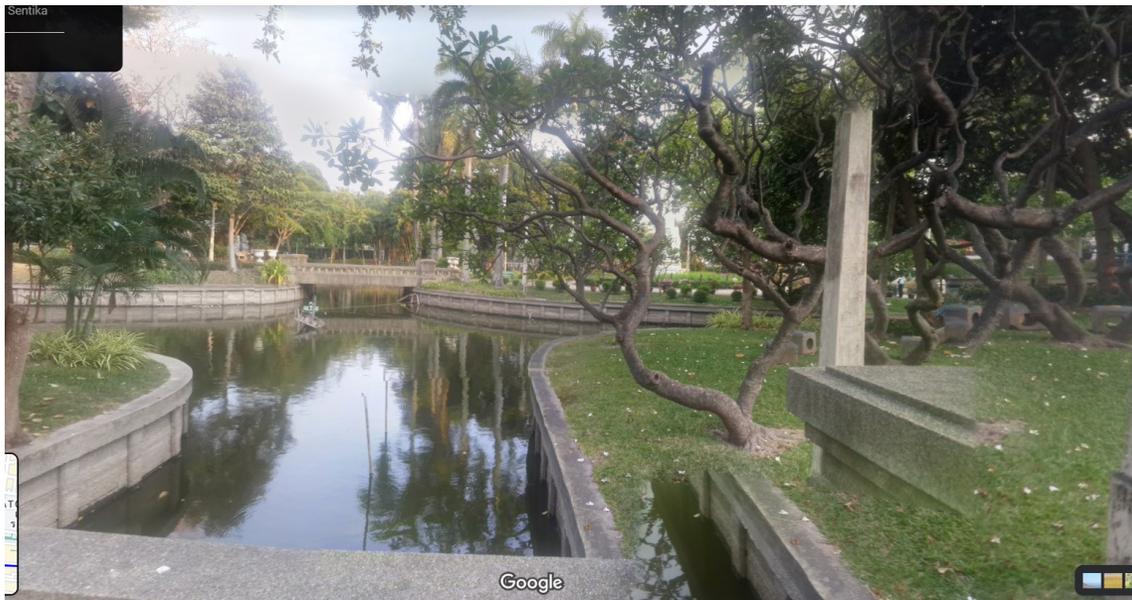
ジム トンプソンの家 - Google マップ



ジム トンプソンの家 - Google マップ

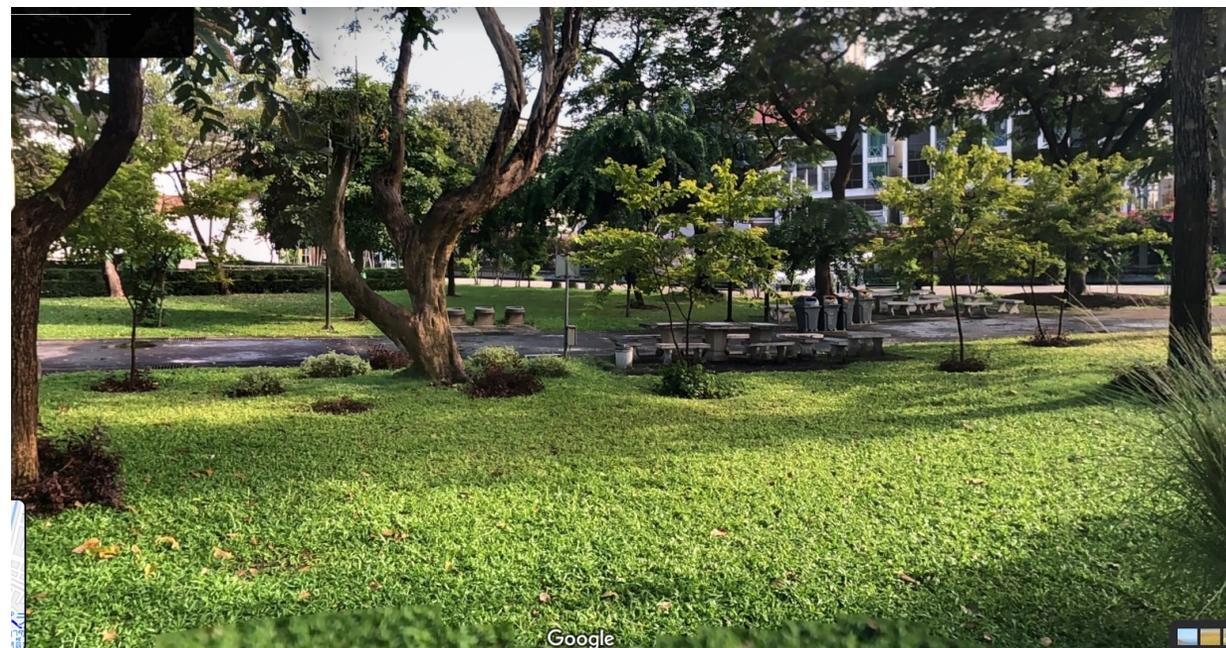


[サラーンロム公園 - Google マップ](#)



ロマニナート公園

[Thana Khambanonda - Google マップ](#)



チャオプラヤー川



[updown sky](#)
([멋쟁이](#)) -
[Google](#) [マップ](#)
[ズ](#)

チャオプラヤー川は、タイの首都バンコクを流れる重要な川です。バンコク市内にある多くの有名な観光スポットは、この川に面しています。例えば、ワット・アルンやグランドパレスなどがある。この川を利用したクルーズも人気があり、夜景を楽しみながら夕食を楽しむこともできる。川の両岸には多くの高級ホテルもあり、バンコクでの滞在においても重要な場所の1つ。

ワット・サマン・ラッタナーラーム

[ワット サマーン ラッタナーラーム - Google マップ](#)

[ワット サマーン ラッタナーラーム - Google マップ](#)



ワット・サマン・ラッタナーラームは、タイのバンコクにある仏教寺院で、ピンク色の外観で知られるため「ピンクガネーシャ」とも呼ばれます。この寺院は、タイの有名な建築家であるルワン・ムアンマイによってデザインされ、1985年に完成しました。寺院の外壁は、ピンク色のイタリア製大理石で覆われています。中央の建物には、高さ約30メートルの大きな仏塔があり、その周りには多くの仏像が配置されています。寺院内部には、壁画や装飾品など、美しい装飾が施されています。

ワット・サマン・ラッタナーラーム

[ワット サマーン ラッタナーラーム - Google マップ](#)



バンコクの隣県チャチュンサーオにあり、車で片道約1時間半、バスだと約3時間かかります。バスは乗り換えもあり、アクセスが難しいのでツアーがおすすめです。

高さ24m、全長16mの巨大ピンクガネーシャ像がお出迎えしてくれます。高速で祈願成就すると言われており、地元民には大変人気がある寺院です！

マハナコーン・スカイウォーク

[MakeRock eleven. \(Make\) - Google マップ](#)



「マハナコーン・スカイウォーク」とは、タイのバンコクにある高さ314メートルのビル「キングパワー・マハナコーン」の59階から61階の間にある屋外展望台のことを指します。このスカイウォークは、ガラス張りの床があり、ビルの外側に出て、空中を歩くような体験をすることができます。また、周囲の景色を一望できる展望台としても知られています。

マハナコーン・スカイウォーク

[【2023年最新】タイ・バンコク旅行のおすすめ観光スポット&グルメ25選！定番から穴場まで | NEWT \(ニュート\)](#)



こちらが見どころの78階にあるガラス張り展望台！靴をはきかえて入ります。真下を見ると恐怖感が増して、スリルを味わえますよ！

マハナコーン・スカイウォーク

[マハナコンタワー - Google マップ](#)



エラワン・ミュージアム 西洋の ステンドグラスが魅力的な美術館



この博物館は、大きな象の形をした建物の中にあり、タイの歴史や文化、特にタイの仏教文化に焦点を当てて展示しています。

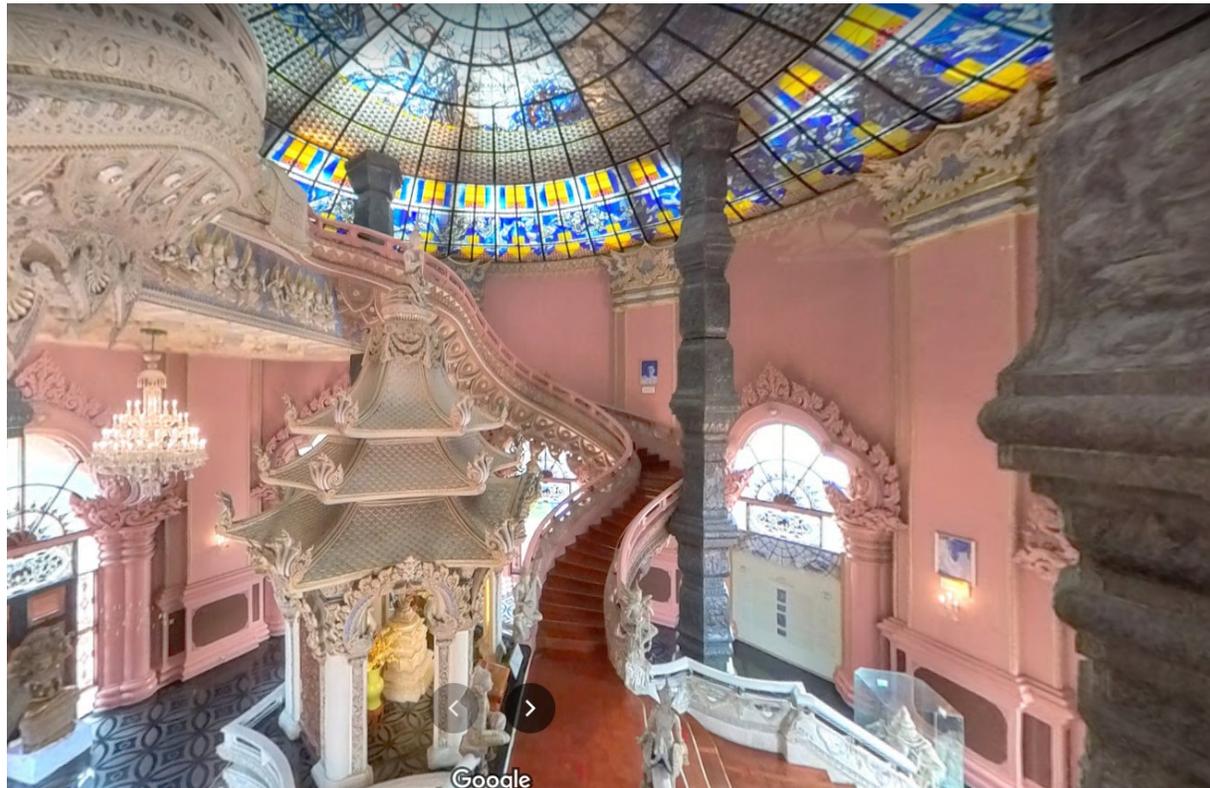
この博物館には、タイの仏教寺院のミニチュアがあり、これらは、細部まで忠実に再現されており、建物や彫刻、そして装飾品まで含めたタイの寺院の美しさを体験できます。

また、タイの歴史的な衣装や武器、工芸品、美術品、そして仏教美術品のコレクションもあります。

エラワン・ミュージアム

[エラワン博物館 - Google マップ](#)

[エラワン博物館 - Google マップ](#)



[エラワン博物館 - Google マップ](#)



[バンコクの新観光名所！エラワンミュージアムはタイのパワースポット | タイ | トラベルjp 旅行ガイド \(travel.co.jp\)](#)

[バンコクの新観光名所！エラワンミュージアムはタイのパワースポット | タイ | トラベルjp 旅行ガイド \(travel.co.jp\)](#)



写真： 沢木 慎太郎

[地図を見る](#)

[バンコクの新観光名所！エラワンミュージアムはタイの
パワースポット | タイ | トラベルjp 旅行ガイド
\(travel.co.jp\)](http://travel.co.jp)



Mitree Pisolpool (Here Mee) - Google マップ



「ワット スタット テープワラー ラーム」 仏教寺院

[ワット スタット テープワラーラーム - Google マップ](#)

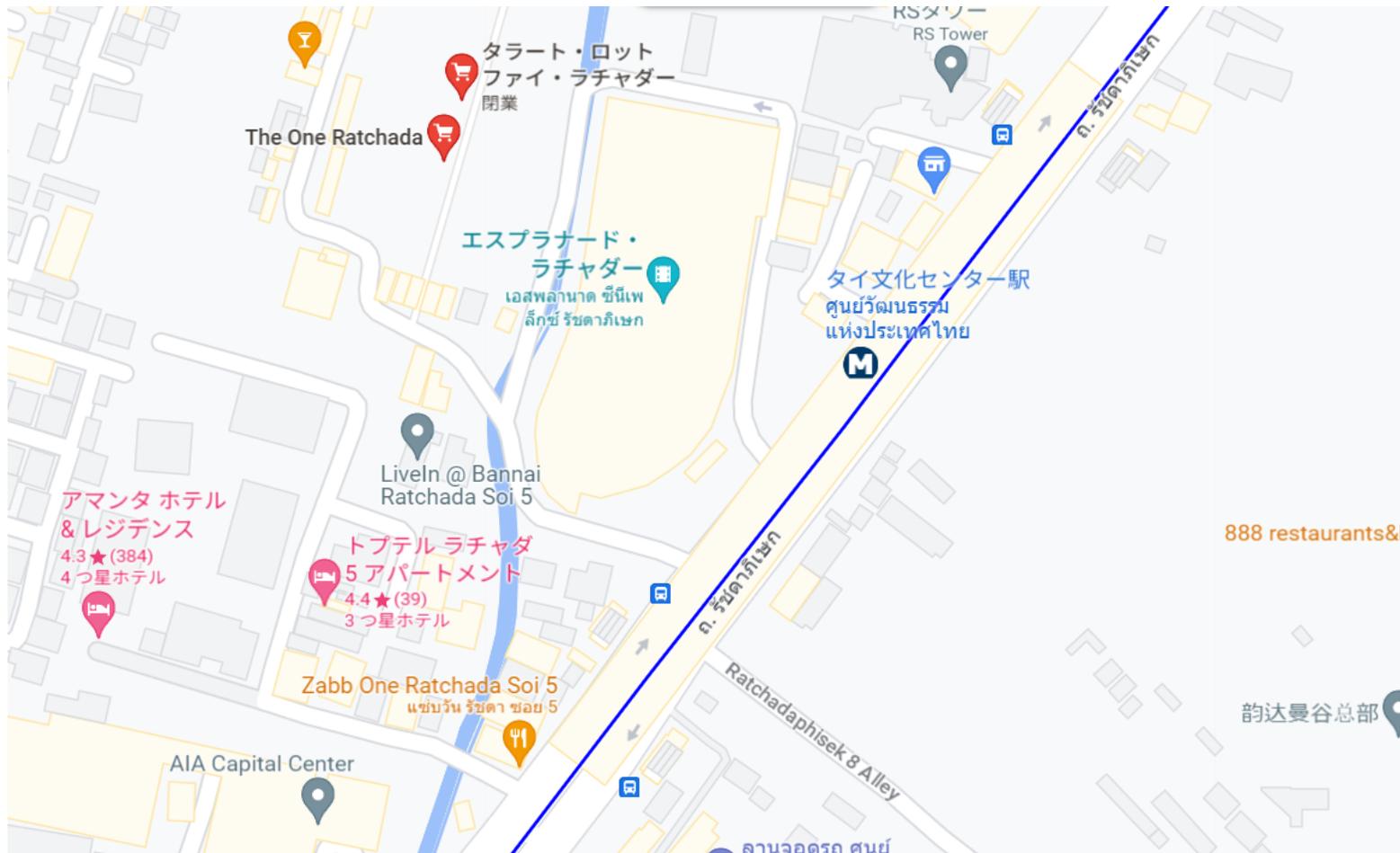


この寺院は、タイの歴史的な建築物であり、タイ王国時代に建てられたもので、18世紀に開かれました。その後、多くの修復が行われ、現在でも重要な寺院の一つとして多くの信徒や観光客が訪れています。

ここには、タイの芸術や文化に関連する多くの宝物が保管されています。また、仏教の教えを広めるために、多くの僧侶たちが修行しています。

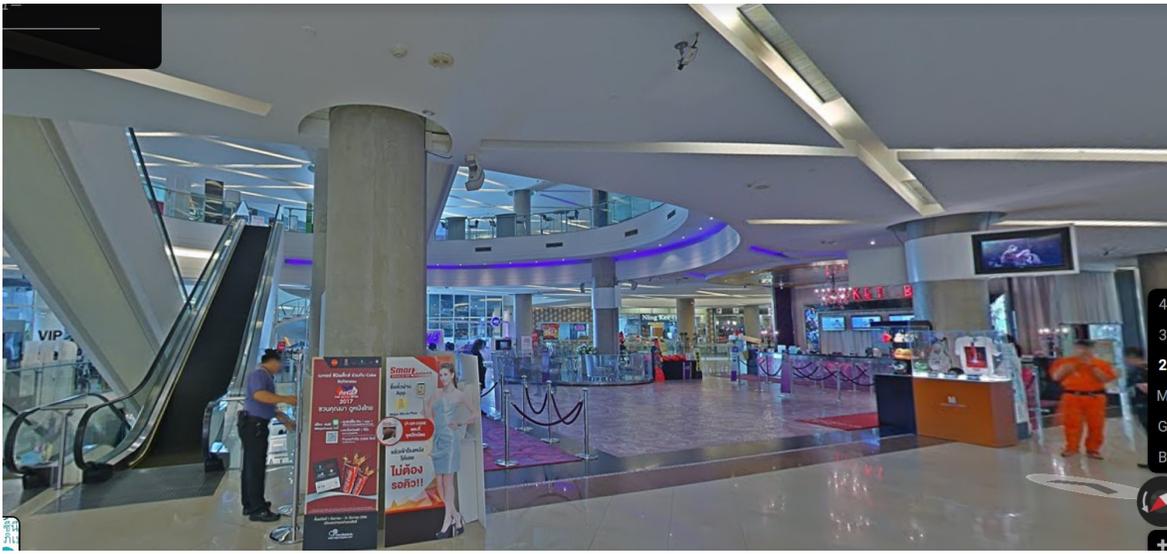
ラチャダー鉄道市場

[タラート・ロットファイ・ラチャダー - Google マップ](#)



雑貨やグルメなど、約1,000軒ものお店が所狭しと並んでいるのが印象的。お土産にぴったりなタイパンツや刺繍の入った小物入れなど、多彩な雑貨が揃っています。

隣接する商業施設の駐車場からは、市場を上から眺められるのがポイント。カラフルな屋台が綺麗にライトアップされている光景は、インスタ映え間違いなしです！



「ラチャダー鉄道市場」とは、タイのバンコクにある有名な市場の一つで、主に食品や日用品を扱っています。この市場は、鉄道の線路上にあるため、駅舎や店舗を移動する必要があるときには、簡単に移動することができます。また、市場は朝から夕方まで営業しているため、地元民や観光客が訪れる人気のスポットとなっています。市場内には、地元の伝統的な料理やスイーツ、生鮮食品、衣類、雑貨などが販売されています。また、市場周辺には、タイの伝統的な家具や衣類、アンティークなどが販売されるショップもあります。ラチャダー鉄道市場は、タイの文化や生活様式を体験できる場所として、多くの観光客に愛されています。

[バンコク観光おすすめスポット21選！ | 近畿日本ツーリスト \(knt.co.jp\)](http://knt.co.jp)

オープンエアの高級レストランバー「シロッコ」

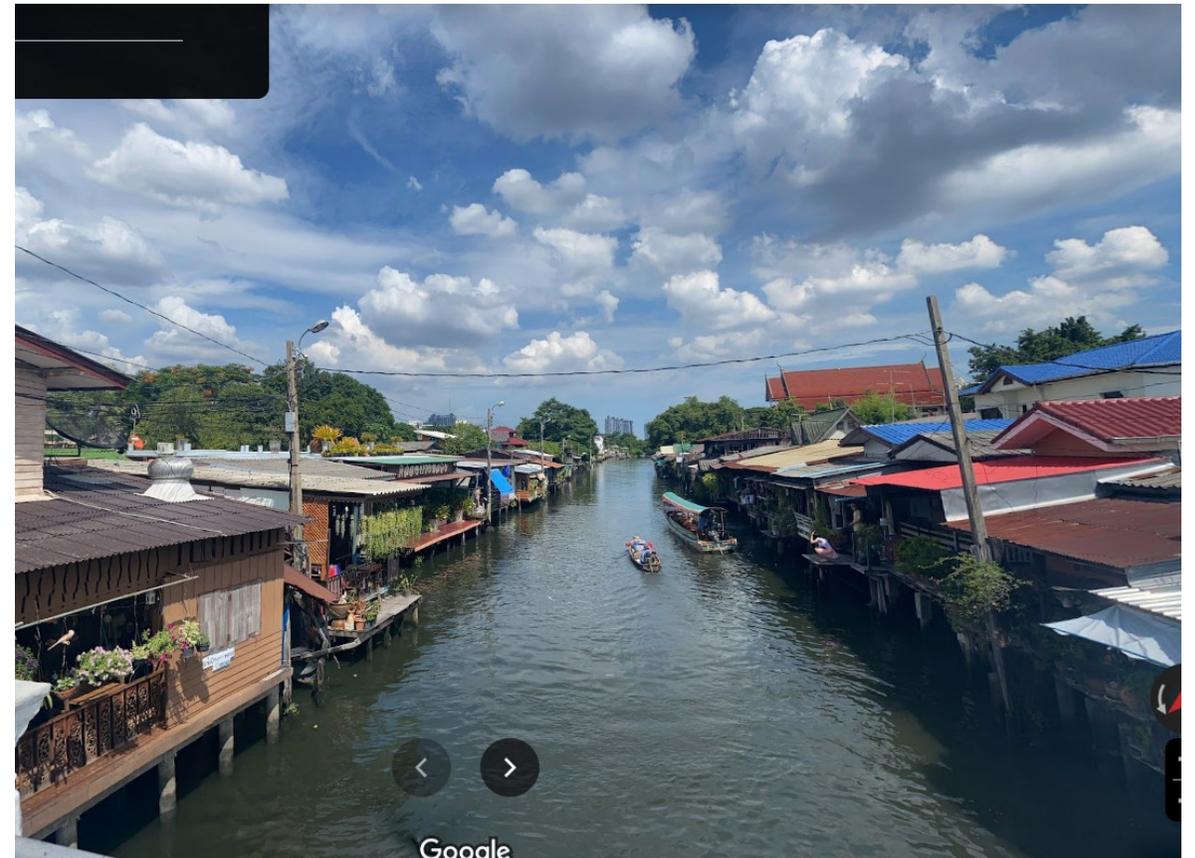


オープンエアのレストラン・バーとして世界トップクラスの高さを誇る「シロッコ」は、屋根がないオープン空間となっていて、レストランの先端には宙に浮いたようなバーカウンターがあります。景色もさることながら、タイの一流シェフが作る料理も絶品です。他にもいくつかバーがあり、それぞれ違った雰囲気を楽しむことができます。ドレスコードが厳しいので、事前に確認してから出かけるようにしましょう

[クローンバーンルアン水上マーケット](#)
[- Google マップ](#)



[クローンバーンルアン水上マーケット - Google](#)
[マップ](#)



クローンバーンルアン水上マーケット

ワット・サケット



1782年に創建された古い寺院の一つで、ラーマ1世によって建設されました。

寺院は、高さ80メートルのゴールデンマウント（仏塔）が特徴的で、バンコクの景観を代表する建物の一つとなっています。

また、ワット・サケットには、多くの仏像や美しい装飾が施された建物があります。寺院内には、歴代のタイ国王の肖像画も飾られており、タイの歴史や文化に触れることができます。

バンコク - Google マップ

ワット・サケット

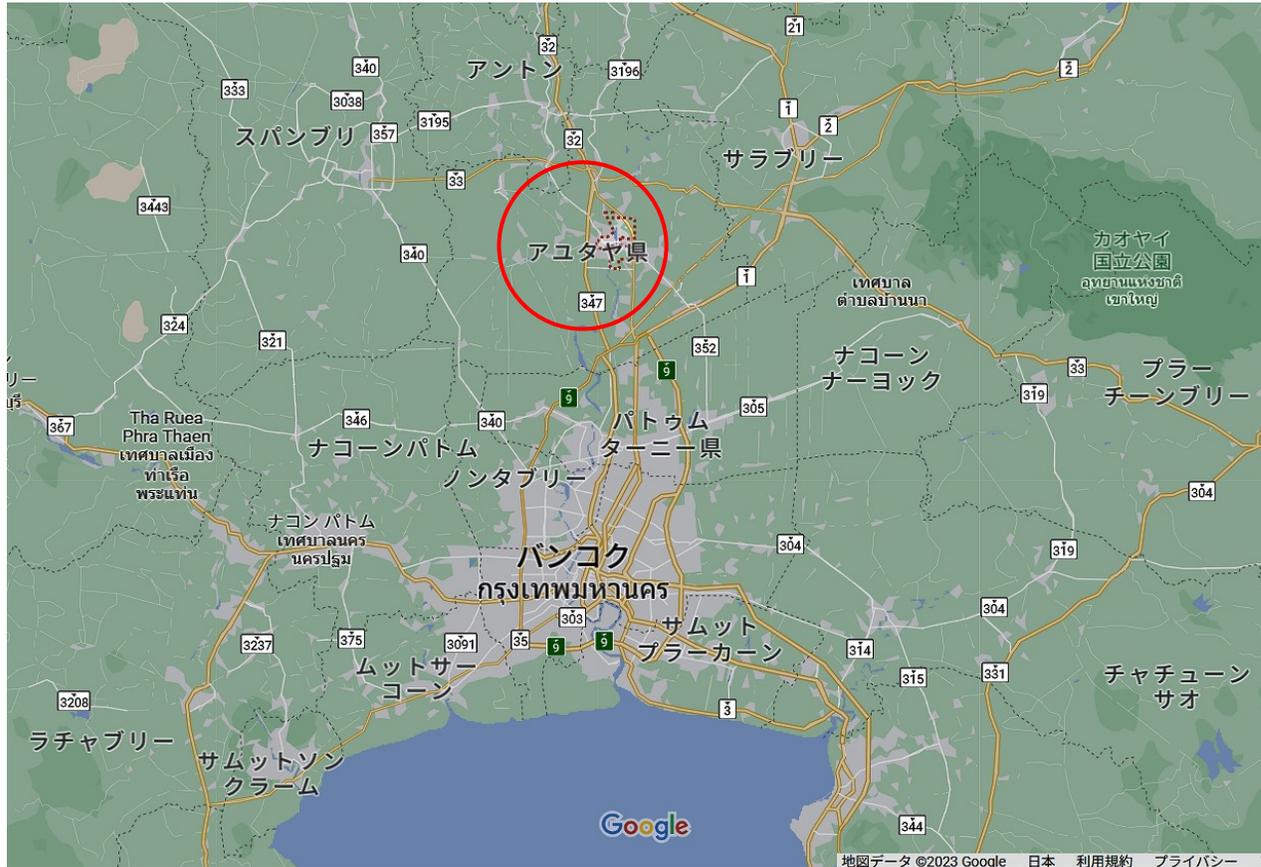


かつて首都として栄華を極めた古代都市「アユタヤ」

[古代の文化と仏教の魅力あふれるタイの世界遺産 | 近畿
日本ツーリスト \(knt.co.jp\)](#)



アユタヤ



アユタヤは、タイの中部地域にある歴史的な都市で、かつてはタイの首都でした。アユタヤは、1350年に創設され、18世紀初頭までタイの中心地として栄えました。その後、ビルマ人の攻撃により破壊され、タイの新しい首都がバンコクに移されました。

アユタヤには、多くの仏教寺院や仏塔、宮殿、要塞などの遺跡が残っており、世界遺産にも登録されています。アユタヤは、歴史的な建造物や芸術作品、文化遺産を保護し、観光地としても人気があります。また、アユタヤには美しい自然景観もあり、チャオプラヤー川や周辺の湖沼、森林などがあります。

アユタヤ

[【2023年最新】タイ・アユタヤのおすすめ観光地14選！
絶対行きたい遺跡・寺院から人気アクティビティまで |
NEWT \(ニュート\)](#)



<アユタヤのおすすめ観光スポット>

1. [ワット・プラ・マハータート](#) (วัดพระมหาธาตุ)
2. [ワット・ラチャ・ブラナ](#) (วัดราชบูรณะ)
3. [ワット・ロカヤ・スターラーム](#) (วัดโลกยสุธาราม)
4. [ワット・プラシー・サンペット](#) (วัดพระศรีสรรเพชญ์)
5. [ワット・チャイ・ワッタナラーム](#) (วัดไชยวัฒนาราม)
6. [ワット・ヤイ・チャイ・モンコン](#) (วัดใหญ่ชัยมงคล)
7. [バンパイン離宮](#) (พระราชวังบางปะอิน)
8. [ゾウ乗り体験](#) (ประสบการณ์ขี่ช้าง)

1 ワット・プラ・マハータート



[ワット・プラ・マハータート - Google マップ](#)



この仏頭は、ビルマがアユタヤを侵略した際、近くの仏像から切り落とされたものです。

時間が経つに連れ、いつの間にか近くの菩提樹の茎が絡んで仏頭の首を持ち上げるようになり、ご覧のようにあたかも菩提樹の中ほどに仏像の首が据えられているようになったのだそう。

撮影する際は、必ず跪いて、自分の顔が仏頭を見上げる位置になるようにして撮影するのがマナーとなっています。

[ワット・プラ・
マハータート -
Google マップ](#)



[ワット・プラ・
マハータート -
Google マップ](#)



2 ワット・ラチャ・ブラナ



遺跡の中央部に位置するトウモロコシ型の塔。特徴的な外観なので、遠くからでもすぐに見つけられる。

王位継承の争いで共倒れした二人の兄のために、弟である8代目の新王が1424年に建立しました。



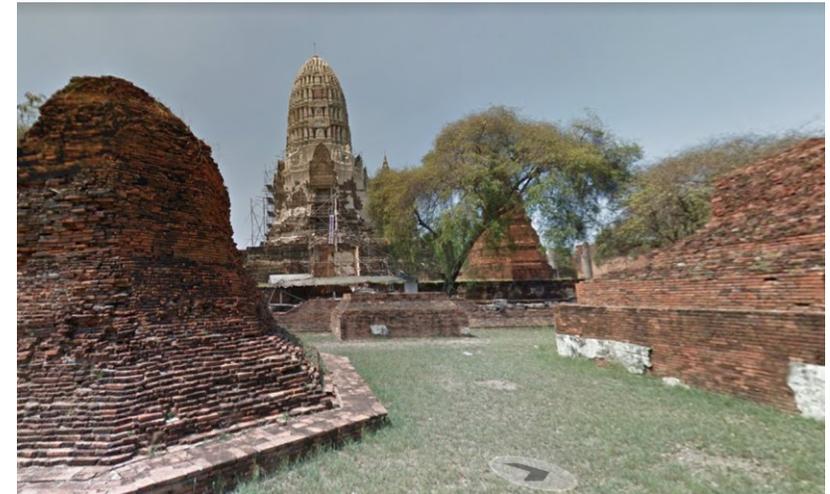
建築にはクメール様式が採り入れられており、どこかカンボジアのアンコールワットと似た雰囲気すら感じさせる。

2 ワット・ラチャ・ブラナ

ワット ラーチャブーラナ - Google マップ



ワット ラーチャブーラナ - Google
マップ



3 ワット・ロヤスターラム

空をバックに穏やかな表情で眠る姿に、心も自然と暗れやかな気分になりまふ。



現在では巨大な寝釈迦仏が横たわるのみとなっている。

像は**1956**年に復元されたもので、高さ**5m**・全長**28m**を誇る。

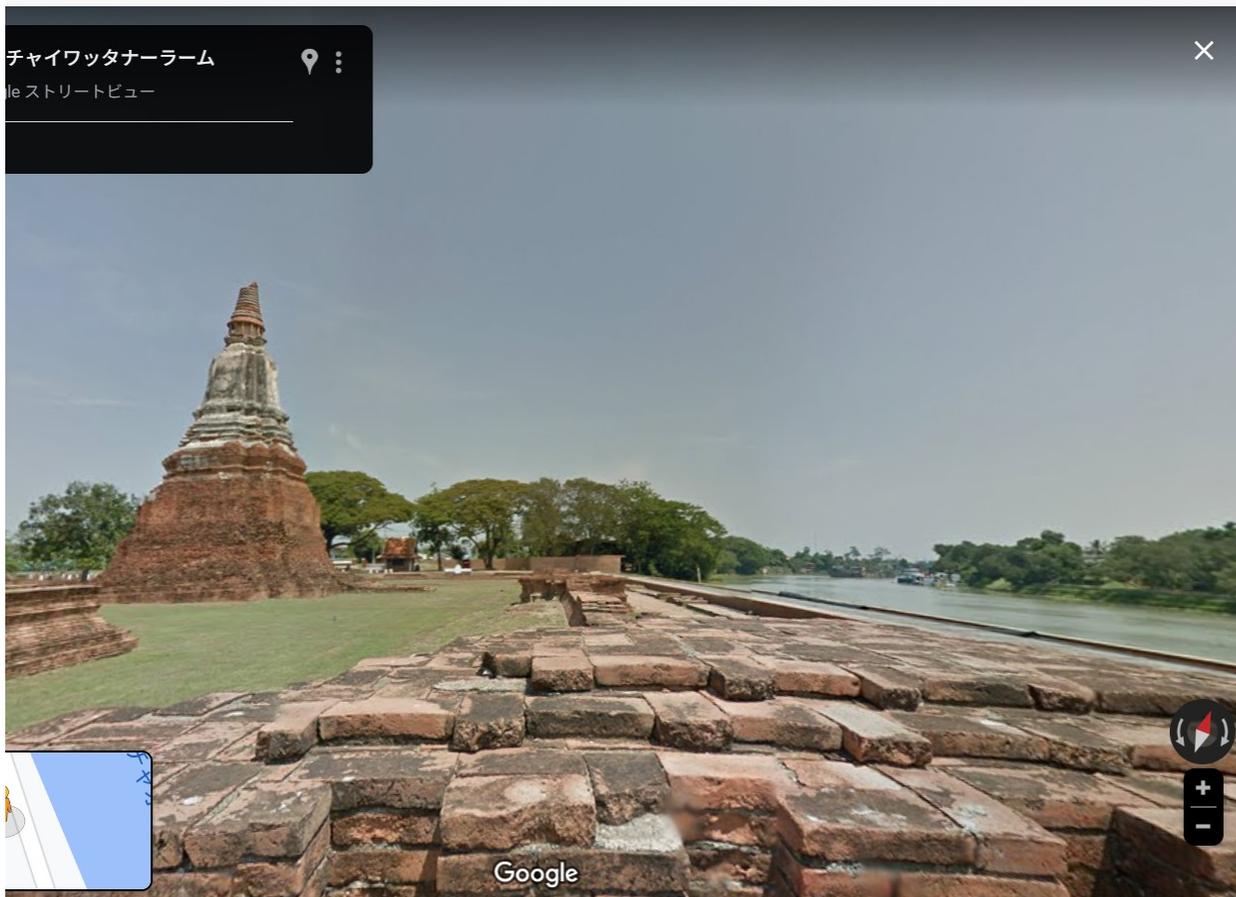
右腕を枕にして横たわる様子は、**80**歳で入滅した仏陀を表しているのだそうだ。

4 ワット・プラシー・サンペット



5 ワット・チャイ・ワッタナラーム

[ワット・チャイワッタナーラーム - Google マップ](#)



第24代王が亡くなった母を
偲んで建てた」「カンボジ
アとの戦争で勝利したこと
を記念して建てた」など
様々な説があります。

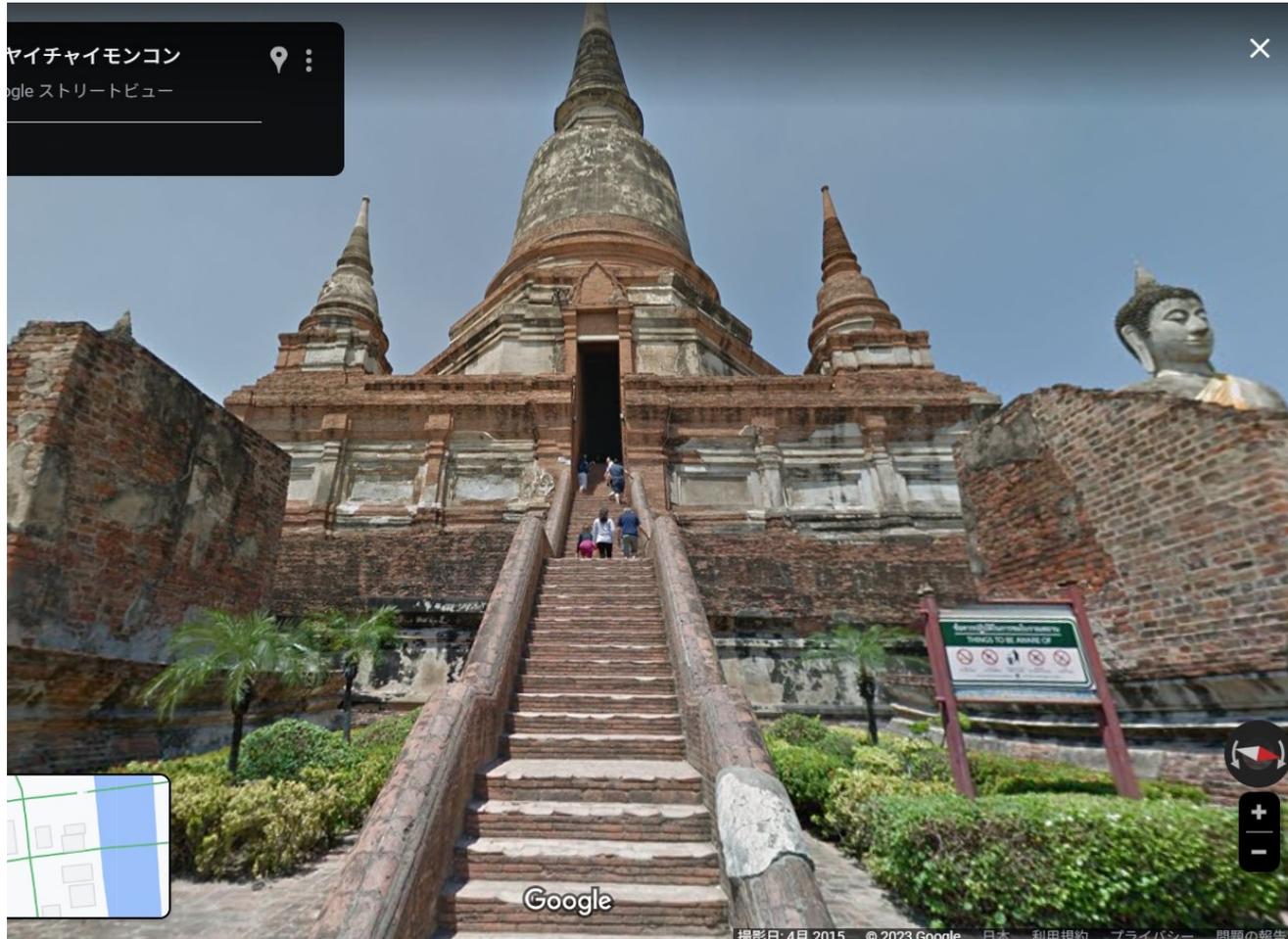
他の寺院と隔てる形で川の
西側に位置することから、
王室にとって特別な場所
であったことは間違いないで
しょう。

6 ワット・ヤイ・チャイ・モンコン



日本の仏像と違って、とてものにこやかなお顔をされています。
黄色い布をまとっていますが、この布は寺院の僧侶が定期的に洗濯して交換されているそうです。
この涅槃仏像も、日本の鎌倉大仏と同様、建立された当時は大きなお堂の中にいらっしやったそうです。

ワット ヤイチャイモンコン - Google マップ



塔の階段を昇れば中に入れますが、ひたすら暑いのであまり無理しないようにしましょう。

さらにこの寺院は今までの二つの寺院と違って、普通の本堂（礼拝堂）がありますので、タイ国内の人々も参拝に訪れています。

バンパイン離宮

[Phusith'Official Sawangkith \(Limwaththanathaworakul\) - Google マップ](#)

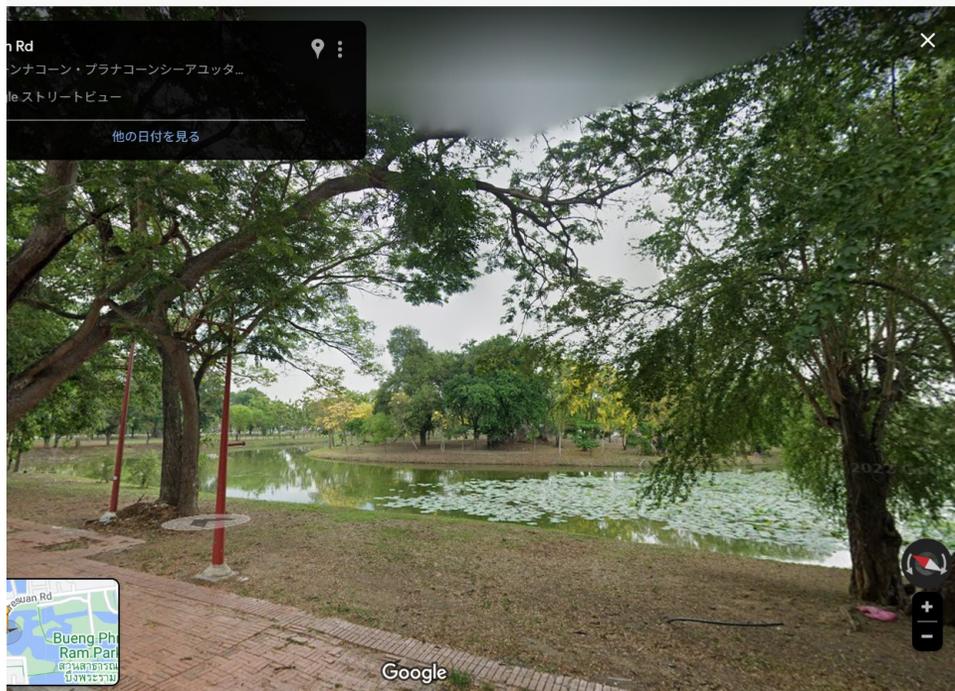


現在のバンコク王朝（チャクリー王朝）になって、ラーマ4世・ラーマ5世の治世にこの離宮が再建され、現在のような状態になりました。

湖の真ん中に光り輝くタイ王国風の宮殿は、「プラ・アイサワン・ティッパート」です。

バンパイン宮殿 - Google マップ

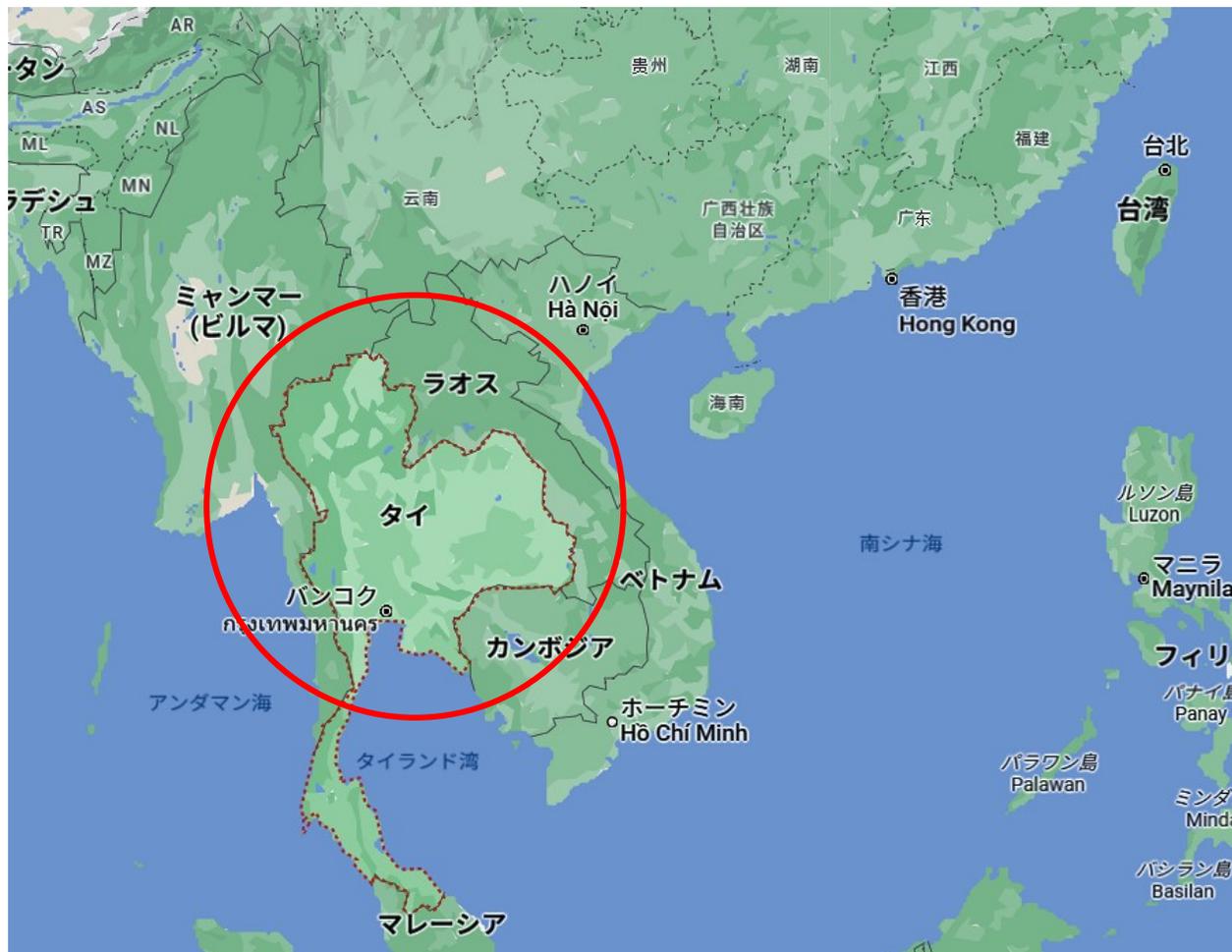
Naresuan Rd - Google マップ



たくさんの写真あり



インターネット世界旅行
2023年4月26日(水)



タイ (1回目)

バンコック

アユタヤ

終わり

吉岡 芳夫